

魅力ある 水辺空間

7月25日(火)

13:30 ~ 17:00

会場：ヤクルトホール
(最寄駅：新橋駅・汐留駅)

参加無料

(要事前申込：裏面を
ご参照下さい)

基調講演 14:10 ~
**風景デザインから見た
水辺空間の可能性**

星野 裕司 氏
(熊本大学大学院先端科学研究部准教授)

研究・事例発表 15:05 ~
「上西郷川における川づくり」他2題

パネルディスカッション 15:50 ~
(プログラムは裏面です)

主催 国立研究開発法人 土木研究所
自然共生研究センター

共催 公益社団法人 全国土木コン
リートブロック協会

後援 国土交通省(予定)
(土木学会認定 CPD プログラム申請中)

多自然川づくり、これからの軌道



白川



上西郷川



栗石川



自然共生研究センター実験河川(ブロック展示施設)

の再生を目指して！

今年は、平成9年の河川法改正から20年になります。

6月には、河川法改正20周年多自然川づくり推進委員会より
「持続性ある実践的多自然川づくりに向けて」が提言されました。

そこで、本シンポジウムでは、今後の多自然川づくりが進む
べき具体的な方向を議論するとともに、魅力ある水辺空間を再
生する上での具体的な課題と解決に向けた方策を明確にしたい
と思います。具体には、

- 空間的に広がりのある水辺拠点の空間整備手法
 - 都市河川における水辺空間の整備手法
 - 水辺空間を再生する際の河川用護岸ブロックの活用方法
- について、事例を交えて議論します。

魅力ある水辺空間の再生を目指して！

日時 7月25日（火）13:30～17:00（受付12:00～）
会場 ヤクルトホール（東京都港区東新橋1丁目1-19）
対象 国、自治体の河川管理者、川に関心のある市民の方々、
建設コンサルタント・ブロックメーカーの技術者の方々
定員 500名（誠に勝手ながら事前申込み・先着順とさせていただきます）

参加無料

オープニング

13:30	開会	国立研究開発法人土木研究所理事	山口 嘉一
13:35	来賓挨拶	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長	
13:40	趣旨説明	国立研究開発法人土木研究所	萱場 祐一
13:55	提言の説明	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	

第一部 基調講演（14:10～14:50）



風景デザインから見た 水辺空間の可能性

星野 裕司 氏

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
准教授
博士（工学）

経歴 平成8年東京大学大学院工学系研究科修士、同年（株）アブル総合計画事務所入社、平成11年熊本大学工学部助手、平成18年より熊本大学大学院自然科学研究科准教授。

代表的な著作 曾木の滝分水路（土木学会デザイン賞優秀賞、グッドデザイン・サステナブルデザイン賞）
白川・緑の区間（グッドデザイン賞）
熊本駅周辺都市空間デザイン（都市景観大賞）
風景のとらえ方・つくり方（共立出版、共著）
ようこそドボク学科へ！（学芸出版、共著）
川の百科事典（丸善、共著）

第二部 研究・事例発表（15:05～15:50）

15:20～15:35 上西郷川における川づくり

林 博徳 氏

九州大学大学院環境社会部門 助教
博士（工学）

15:05～15:20 水辺拠点整備の考え方

国立研究開発法人土木研究所 鶴田 舞

15:35～15:50 河川用護岸ブロックの
テクスチャーについて

公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会
尾崎 正樹

第三部 パネルディスカッション（15:50～16:45）

拠点と拠点以外の川づくりの重要性、
河川用護岸ブロックの活用方法等について議論します。

パネリスト

岡田 一天 氏（株）プランニングネットワーク

吉村 伸一 氏（株）吉村伸一流域計画室

星野 裕司 氏 熊本大学

林 博徳 氏 九州大学

コーディネーター 萱場 祐一

16:45 閉会挨拶

公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会会長 本間 丈士

会場アクセス

JR 新橋駅
「銀座口」徒歩3分
都営浅草線 新橋駅
「汐留1番出口」徒歩1分
都営大江戸線 汐留駅
徒歩5分
東京メトロ銀座線 新橋駅
「2番出口」徒歩2分
新交通ゆりかもめ 新橋駅
徒歩3分



お申込方法 E-mail: info@cba.or.jp

参加者氏名、所属、連絡先（TEL等）を明記の上、
E-mailにてお申し込みをお願いいたします。

お問合せ先 TEL: 03-5689-0491

公益社団法人 全国土木コンクリートブロック協会
〒133-0033

東京都文京区本郷 3-17-13 本郷タナベビル

多自然川づくり、
これからの軌道